

新校舎建設 安全を祈願

日福大東海キャンパス

日本福祉大学東海キャンパスに新校舎を建設する工事の安全祈願祭が8日、東海市の名鉄太田川駅西土地

地鎮行事を行う丸山理事
長(右)ら＝東海市大田町で



区画整理事業区域内であった。工事は5月から始まり、2027年4月に開校。社会福祉学部(収容定員1680人)が美浜キャンパス(美浜町)から移転する。新校舎の敷地面積は約2

万5700平方メートルで地上3階建て。多目的ラウンジや教室、研究室、大屋根付き広場などが入る。現在、東海キャンパスにある3学部1研究科と連携を図り、「ふくしの総合大学」の社会実装型キャンパスを目指す。

祈願祭で丸山悟理事長は「地域のアカデミックコミュニティかつ地域課題解決のカルチャーセンターとして住民の期待に応えるとともに、わが国で間違いなく異彩を放つシンボリック存在になると思う」とあいさつした。